

寿湯だより 10月号

発行日 平成27年10月01日

NO. 110

作成者 長沼 雄三

住所 東京都台東区東上野5-4-17
銀座線稲荷町駅徒歩2分 JR 線上野駅徒歩10分
電話 03-3844-8886
HP アドレス <http://www7.plala.or.jp/iiyudana/>

料金 大人460円 小学生180円 幼児80円
サウナ プラス200円 タオルセット50円
リンスインシャンプー・ボディソープ無料
営業時間 12:00~深夜1:30 (最終受付1:05)
定休日 第3木曜日 (祝日の場合前日水曜)

10月10日(土)、11日(日)はラベンダー湯

中学生以上のお客様先着700名に記念タオルを配布いたします。小学生以下のお客様には先着100名にヤクルトを差し上げます。他にもプレゼント(共通入浴券やFC東京グッズなどが当たる)の応募券をお配りいたしますので是非ご来店ください。タオルは当日ご来店されたお客様のみ配布いたします。もしタオルが余りましたら後日1本150円で販売いたします。

*店主からのひとこと

10月10日は銭湯の日、「1010」→「千十」→「せんとお」という、ごろ合わせ、もう皆様にも浸透してきたでしょうか?毎年行われる都内全体での銭湯のイベントも今年で何年目になるのかわかりませんが、少なくとも私が小学校3年だった1985年からは続いています。当時は全盛期を過ぎたといえども2194軒の銭湯がありましたから抽選でのプレゼントも豪華、1等はハワイ旅行でした。今年の1等は入浴券10枚ですから単純に比較しても凄い差ですね。ただ650軒を割ってしまった現在ではいたしかたないことでしょうか。最近では建て替えや、リノベーションで活気を取り戻す銭湯も増えていますが共通して悩みを抱えているのが光熱費と重労働です。これを乗り切れずに廃業していく銭湯も多くあります。まず光熱費に関してはガス代が一番のネックになります。昔は薪を燃やしていれば燃料費はタダという時代もありましたが時代の流れから都内で薪を燃やすのはだんだん厳しくなってきました。クリーンエネルギーである都市ガスに切り替えるのは東京都の方針でもあり今の銭湯ではほとんどがガス化に移行しています。しかしガス代は乱高下が激しく一度上がってしまうとそこで経営を諦めてしまう人も多くいます。それともうひとつ大変なのが洗いの掃除。どの銭湯経営者も言います「掃除がなければ楽な仕事なんだけどなあ」と。今後、銭湯数を維持していくにはこのような問題点を改善していく必要があります。ガス代に関しては様々な省エネ器具が増えていきますのでそれを銭湯に合わせてうまく利用していくことが大事です。掃除に関しても工夫次第でどうにかかります。一番大事なのはタイルです。寿湯の場合、露天風呂のタイルがデコボコでない↑

薬湯の予定

10月

1	木	星空シャボン	16	金	健美泉
2	金	マスカット	17	土	マスカット
3	土	宝寿湯	18	日	かぼちゃ
4	日	タウリンビタミン	19	月	タウリンビタミン
5	月	玉露カテキン	20	火	玉露カテキン
6	火	レモン	21	水	レモン
7	水	健美泉	22	木	宝寿湯
8	木	ライスミルク	23	金	ボジョレー
9	金	すだち	24	土	すだち
10	土	ラベンダー湯まつり	25	日	トマト
11	日	ラベンダー湯まつり	26	月	マスカット
12	月	宝寿湯	27	火	健美泉
13	火	星空シャボン	28	水	かぼちゃ
14	水	トマト	29	木	タウリンビタミン
15	木	定休日	30	金	玉露カテキン
			31	土	レモン

*上記は宝寿湯、健美泉、ラベンダーを除き全て入浴剤を使用します。

★10月の露天風呂入浴剤(日曜祝日)★

4日、12日、18日、25日青汁

露天風呂天然湯の花「鳴子温泉」 10月26日(月)

↓タイプになっています。たまたまではなくあえてそうしています。デコボコしたタイプだと溝に水垢が付きやすく掃除が大変になるからです。それとともにタイルもできるだけ大きいのを使い目地を少なくしています。昔は10cm四方のタイルが一般的でしたが今はどこの銭湯も30cm四方が多いです。タイルは汚れてもある程度タワシで擦ればキレイになるのですが目地は一度カビが浸透してしまうとなかなか落とせません。長年の経験でタイルの大きさも変わってきたのです。また洗いやすさも重要。最近ではカーン間に仕切りを設けるところも増えてきましたがこれを付けてしまうとデメリットもあります。全体のカーンの数が減ってしまう、洗う面積が増える、壁一面が連続して洗えないなどです。掃除のきつさを考えると仕切りは付けない方が良いでしょう。でも銭湯を経営している者として一番期待したいのは自動掃除マシン!ルンバみたいな機械が夜勝手に銭湯を掃除してくれたらこれほどありがたい物はないでしょう。ノーベル銭湯賞をあげたいくらいです。将来このような機械が出ることを期待したいですね。